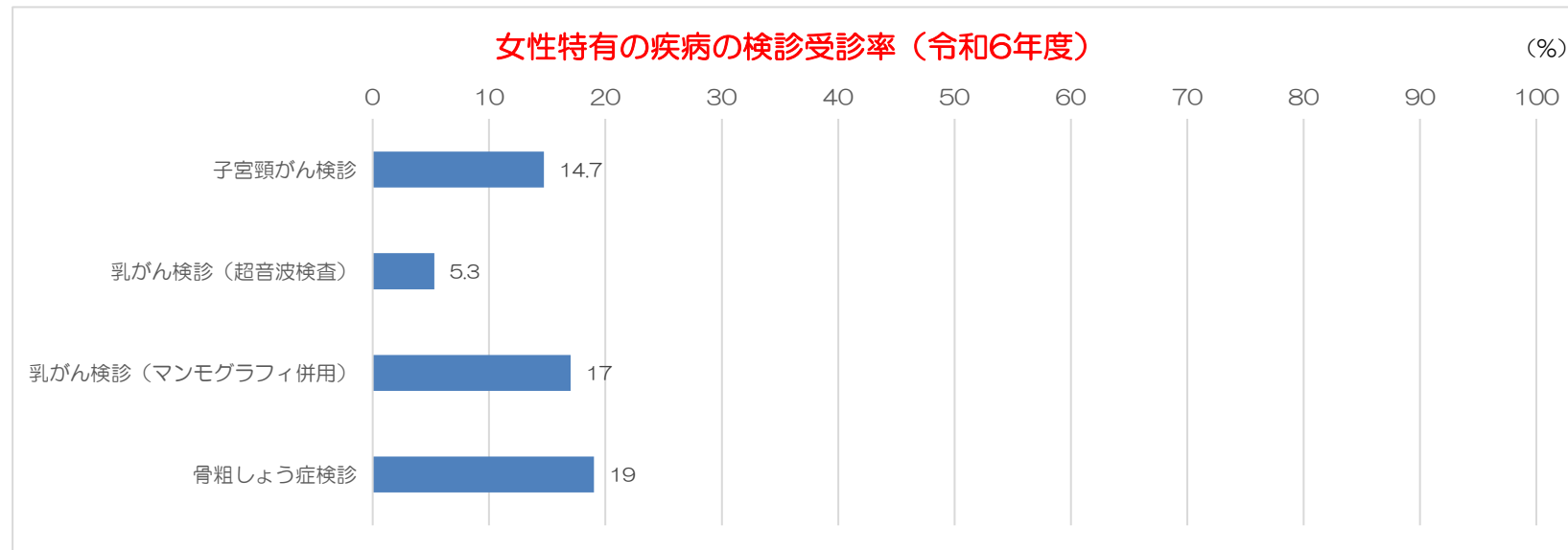


女性特有の疾病の検診受診率



8-1-1 女性特有の疾病の検診受診率

		対象（全て女性）	対象者数 （人）	受診者数 （人）	受診率 （%）	要精検率 （%）	がん発見率 （%）
子宮頸がん検診	頸部がん	20歳以上	465,822	37,333	14.7	1.5	0.00
	体部がん	20歳以上	—	1,201	—	0.6	0.00
乳がん検診	超音波検査	30～39歳	65,075	3,475	5.3	1.7	0.03
	マンモグラフィ併用	40歳～64歳	187,243	15,666	17	5.5	0.55
	マンモグラフィ	65歳以上	152,398	16,249	21.3	2.4	0.36
骨粗しょう症検診		40歳、50歳及び60歳の到達者	22,882	4,358	19	—	—

※対象者は全住民で算出

資料：仙台市健康福祉局「令和7年度事業概要」（令和6年度統計資料）

※子宮頸がん検診は、40歳以上の受診間隔を2年に1回としている（一部を除く）

※子宮頸がん検診及び乳がん検診の受診率＝（前年度の受診者数＋当該年度の受診者数－2年連続の受診者数）／（当該年度の対象者数）×100

※乳がん検診は、30歳以上の女性を対象として実施。40歳以上を対象に、視触診に加えマンモグラフィとの併用検診を行っている
令和6年度から65歳以上のマンモグラフィにおいて視触診を廃止している

※骨粗鬆症検診は令和6年度より60歳の到達者（女性）へも対象の枠を拡大した